

灰皿まで詰め事



あけましておめでとうございます。FLOWのベース担当のGOT'Sです。2012年～2013年のディファ有明のカウンタダウンライブも無事終わりました。改めてありがとうございます。そしてライブ中に今年度のリーダーに任命されました。よろしくお願いします。今回の企画は陶芸です。とうげい。山奥で製作するイメージがあるけど現場は「経堂」です。東京23区内ですよ。いろいろ近いっていいね。

実は陶芸初めてです。36年も生きていれば1回くらいやる機会があっても良さそうなのにね。TVとかで作っている映像沢山見た事あるので何となくイメージ出来るんですけど、素人が陶芸に挑戦するとほぼ失敗しているよね。

そんな不安をかかえつつ現場到着です。お店の名前は「まだん陶房」さんです。いろいろ作れるみたいなんですけど、プレゼントで使える物ってことで「マグカップ」「茶碗」にしました。あと我が家用の灰皿です。俺タバコ吸わないけど。



撮影協力:まだん陶房 世田谷区宮坂3-6-2
TEL:03-3428-8044 <http://www.madantobo.com>

01 形成

さっそく茶碗から作っていきます。自動でグルグル回るロクロ使って製作すると思っていたら違った。あれは上級者用みたいですよ。俺は丸い粘土か

ら手で型を作っていきます。ヘラ使って型整えたり、高さが足りない場合はあとから粘土付け足したり、意外と上手に茶碗の型になりましたよ。



で、マグカップは取手の部分を今年の干支「巳」の型にしました。イメージは2匹の蛇がグルグルなっている感じです。でも出来たらパンみたいだったけど。

灰皿は思ったより大きくなってしまいました。まあ大は小をかねるって事でOKです。



で、茶碗には26ersの型を、マグカップの内側にはFLOWって入れました。



そして一度焼いてもらいます。よく考えてみたら当たり前なんですけど1日で出来なかったです。

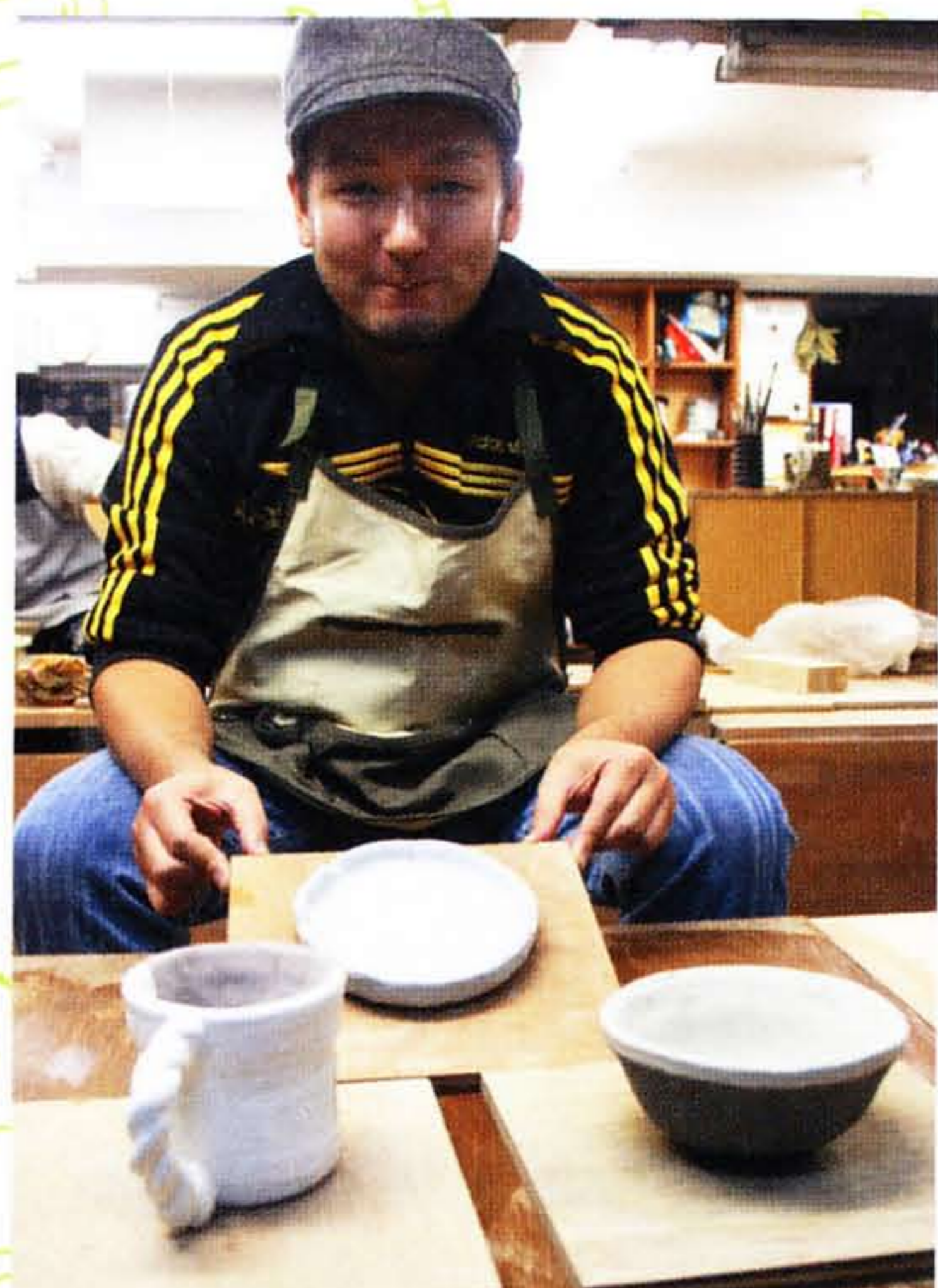
02 釉薬付け (=色付け)

ゆう やく

焼き上がった物に色を入れるため後日また集合。焼いた時に割れる場合があるって少々脅されながら来たんですけど、無事に焼き上がっていました。

色も何色にするか凄く迷っていたんですけど、茶碗は外側が茶色(あめ天目)内側が緑色(ぶどう色)、マグカップは白(しらはぎ)黒の半分にしました。

マグカップの蛇部分が白になるようにしたのは唯一のこだわりです(白へビは縁起がいいらしい)。俺の灰皿はルリ色です。塗料の入ったバケツに陶器を浸けて塗装するんですけど、茶碗と灰皿は持つ部分が少なくて指がしんどかったです。ベースやっていて良かったなって初めて実感。



マグカップは持つ部分がちゃんとあったのでサッと出来ましたよ。塗りたては色の具合がわかりません。焼いたら綺麗に色が出るらしいです。ってまた思ったんだけど焼くって事は本日に完成しないじゃん。陶芸って3日分は必要なんだね。我が子を育てている感じがあります。

またまたまた焼いた時に割れる場合があるって脅されながら焼き釜の中へGOです。



03 完成!!!



1週間くらいしてから完成品が届きましたよ。恐る恐る完成品を見たんですけど発色がよくて良いものが出来ました。正直あげるのもったいないなと思いつつプレゼントします。いろんな工程があったけど色を決める時が一番楽しいね。成形するよりも着色してる時が楽しい。無趣味な俺でも陶芸はいけそうな気がしました。とにかく2013年1発目は無事成功して安心です。そして茶碗かマグカップどちらか欲しいか書いてね。では47都道府県MAX!!! ツアーで会いましょう。



PRESENT!

GOT'S 手作りの茶碗・マグカップを、各1名様にプレゼント!!!



※詳しい応募方法はINFORMATIONページをご覧ください。